

発表者 髙橋拓輝 (2CCH1207)

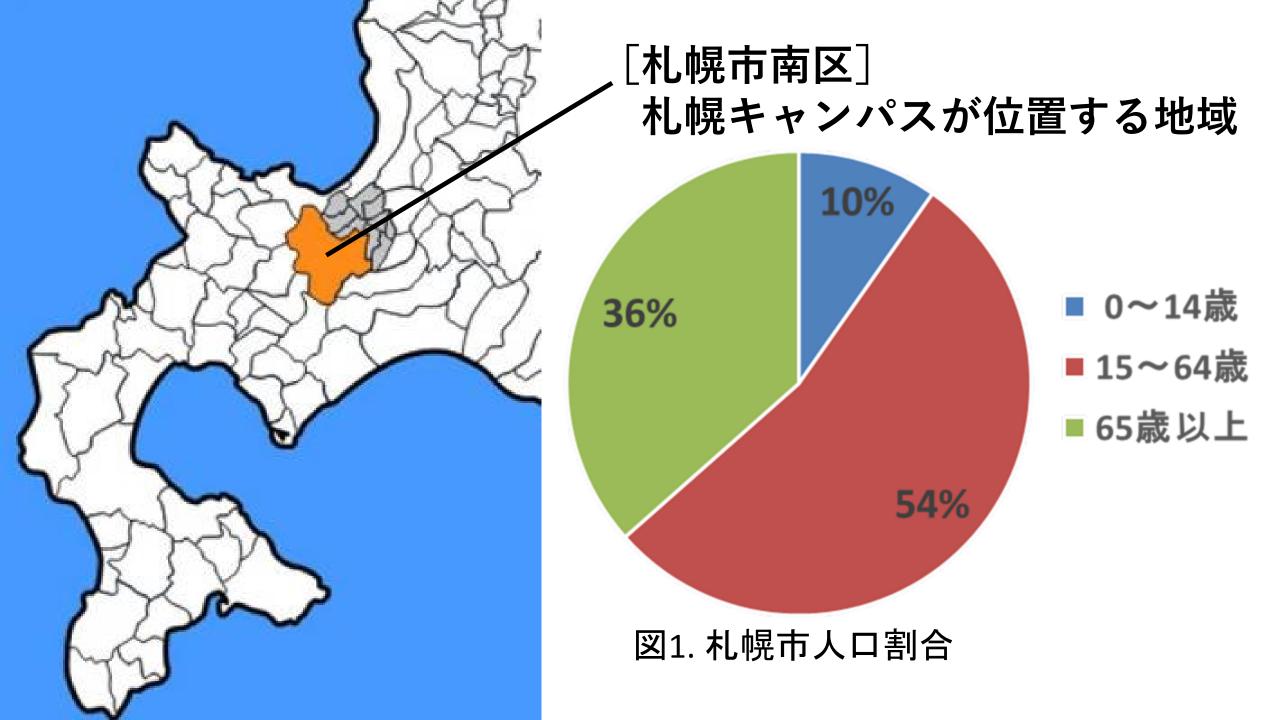


ボラプロと地域

・主な活動

・今後の活動

ボラプロと地域



高齢化が進行する地域で...

必要だと見出した要素

みんな活発に!

「地域交流×地域活性」

多世代交流で地域を元気にする

主な活動

大きく3つに区分

・ラベンダーまつり

• 環境教育

• 除雪活動

ラベンダーまつり 開催日 7/16



目的:地域との連携を深め交流を促進する 地域の活性を担う

2023年度は南消防署 防火委員会との共催

- ・飲食ブース
- ・展示ブース
- ・町内会ブース

防火教室

など

[出店団体]

ボラプロ、部活動、サークル、町内会など



図2. 子ども向け輪投げゲーム



図3. ジュース販売

[ステージ発表]



図4. 吹奏楽部の演奏



図5. 祭屋による演舞

[その他]



図6. ヒグマの毛皮展示



図7. 会場内の交通整備・警備

[得られた効果]

来客数は:739人

来場者は 子ども~お年寄りの方 まで幅広い

普段関わり合いの少ない世代同士の交流は...

大きな地域活性を生む







環境教育

開催日 12/2

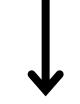




全国的に多発するクマ類の出没問題



9/25 大学付近でヒグマが駆除



地域住民にとって ローカルな環境問題



出没場所と小学校が近い



子どもたちに



提供する必要がある





目的:正しい知識の提供

大学生と小学生の交流を深め地域活性を担う

青少年育成委員会が主催

- ・対象は小学生1~6年生
- ・小学校の体育館で開催

幅広い世代との 地域交流

[準備]

まずは自分たちで学習 生態, 形態, 農業被害, etc...

専門家から購入した 「ヒグマノート」で各自学習



図8. 勉強会の様子

[準備]

Point

- 知識は正しいものか
- 子ども向けの企画に なっているか

楽しさ×勉強



図9. リハーサルの様子

[本番①]

~プレゼン発表~

- ・ヒグマの生態
- 遭遇時の対処法



図10. プレゼンの様子

[本番①]

プレゼンの途中に... 簡単なクイズを設けた

大学生×小学生 対話の時間をつくる



図11. 子どもたちとの対話

[本番②]

~()**X**ゲーム~

知識を定着が目的 プレゼン発表の内容を出題



図12. 〇 🗙 ゲームの様子

[本番③]

~ヒグマコーナー~ 「体験」してもらう

専門家から借用した 「ヒグマキット」を使用

- ・触れる毛皮
- ・頭骨
- ・携帯用のスズ



図13. 触れる毛皮展示

など

[本番4]

~工作コーナー~

ヒグマは関係なしに...

子どもが喜ぶコーナーも設置

ペットボトルキャップで 簡単なクリスマスツリーを製作



図14. 工作コーナーの様子

[得られた効果]

・大学生として学びを深め、得た知識を還元することができた

・多くの交流により地域が盛り上がった

大学生らしい良い企画を達成できた

除雪活動

開催日 12月~2月



目的:高齢社会の除雪を支援する

高齡化×降雪

学生の除雪ボランティアの需要は高い

[出陣式]

ご協力いただいた方々と 決起集会

メンバーの モチベーションup!

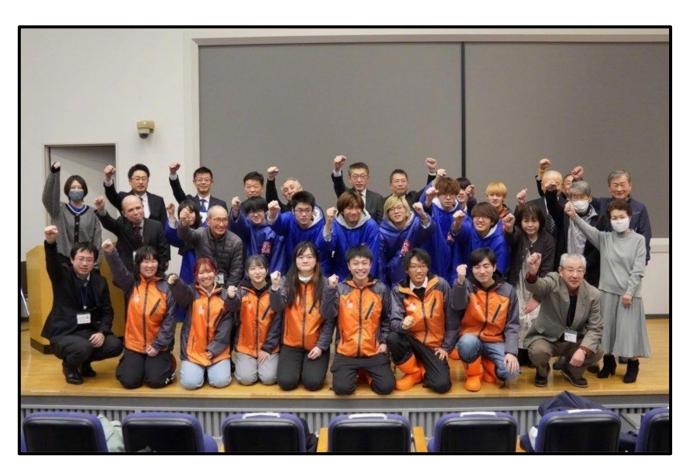


図15. 集合写真

[活動内容]

メイン:大学近郊の住宅の除雪ボランティア

・町内会からの情報提供(除雪支援が必要な地域の情報など)

・回覧板を利用した除雪活動の広報

町内会のご支援も多い=期待されている

[活動内容]

今年度は移動手段にタクシーを利用 除雪の効率up

移動時の安全面確保

もちろん...

費用もそれなりに発生することから 次年度は助成金申請などで負担軽減を計画している

[活動内容]

~一連の流れ~

予め依頼のあった住宅に訪問

玄関前や住宅前の道を主に除雪







図16. 住宅の除雪part1

[活動内容]



図17. 住宅の除雪part2



図18. 大学構内の除雪

[得られた効果]

地域との連携 = 地域交流 地域住民の交流 = 地域活性

「感謝」される活動 学生もやりがいを感じる

今後の活動

▼今後の活動
全ての活動において…

「地域交流の幅を広げる」

- ・近隣の地域以外との連携
- ・さらに多くの世代との交流(高校生など)
- ・他大学との交流で新たな知見を身につける

▼今後の活動

メンバーの心構え

「目的を見出し行動する」

プロジェクトとしてではなく

一人ひとり主体性をもてるような活動へ

▼今後の活動

多様な交流 × 目的を持った行動

活発的なプロジェクトへ

